

料金後納

ゆうメール

ナーク便り

2024年度 上期号

- 「TOPIC1. 令和6年度 ナーク新入職員紹介」…P1～2
「TOPIC2. 積算技術業務の市町支援について」…P3
「TOPIC3. 市町職員土木技術実務研修について」…P3
「TOPIC4. ながさき建設産業助成事業について(令和5年度活動実施報告)」…P4

NERC

TOPIC1. 令和6年度 ナーク新入職員紹介

今年度は**4名**の
新入職員を仲間
に迎えました。
高校を卒業して、
初めての**社会人**。
これから、どんど
ん勉強して、ナー
クで**活躍**する日
を楽しみにしてい
ます。



ナークは**若手職員**の
育成に力を注ぎます！
先輩も**頑張り**ます！



ホームページ
<https://www.nerc.or.jp>

ホームページ
QRコード

X
@NERC1657



X
QRコード



(公財) 長崎県建設技術研究センター

Nagasaki civil Engineering Research Center

略称はナーク (NERC) です

〒856-0026
長崎県大村市池田二丁目1311番3
TEL : 0957 (54) 1600 FAX : 0957 (54) 1505

新入職員を紹介します



技術部 建設企画課
企画・技術支援班 **今村 理乃**

私は、建設企画課に所属している今村です。
建設企画課では主にドローンの運用管理のほか、研究開発事業や、新規事業立案の補助などを行っています。
最初はわからないことばかりで、時間がかかったり、できないことが多かったですが、先輩や上司の方々にはやさしく教えてもらい、少しずつですが早く正確にできることが増えてきました。
これからもまずは自分にできることを精一杯頑張っていきますので、ご指導よろしくをお願いします。

出身校：大村工業高校／高校の部活：建設専門部／趣味：読書 最近読んだ本：怪獣8号

建設企画課インフラメンテナンス班に所属している山崎です。
インフラメンテナンス班の主な業務内容として、橋梁点検等が挙げられます。
最初は橋に関する知識などはほとんどありませんでしたが、重点維持管理橋梁の点検では実際の現場に行くことで部材の名称や役割等を覚えることができ、さらに上司の方々のアドバイスをいただいたことでより知識が深まったと実感しています。
他にも市町橋梁定期点検業務、港湾漁港施設点検業務などの仕事にも携わっています。
また、新人向けのドローン研修もあり、ドローンに関する知識や基本操作などを学ぶこともできます。
まだまだわからないことだらけですが、仕事もプライベートも充実できるように日々精進していきたいと思っています。

出身校：諫早農業高校／高校の部活：バレーボール部／趣味：海外のサッカー観戦、バレーボール



技術部 建設企画課
インフラメンテナンス班 **山崎 秀平**



総務部 総務研修課
総務班 **岩永 美咲**

総務研修課に所属している岩永です。
4月に入職し最初は不安でしたが、優しい先輩や上司の方々からいろいろなことを教えてもらい職場環境にも慣れてきました。今は請求書の管理や旅費の精算などを行っています。総務は金銭を扱う業務なので一つ一つの仕事に責任を持ち取り組んでいきたいです。また、電話対応も積極的に行っていき、職場内だけでなく他社の方ともコミュニケーションをとっていきたいです。
まだわからないことだらけで携わったことのない業務もたくさんあるので、早く仕事を覚え自分でできるように努力したいと思っています。高校で身に付けた商業の知識を活かしながらこれからより学びを深めていきたいです。

出身校：諫早商業高校／高校の部活：ソフトボール部／趣味：ショッピング

建設技術課に所属している川崎です。建設技術課の主な業務である積算を担当しております。早速、担当する案件を頂き積算に取り掛かっておりますが、専門的なことが多く、覚えることばかりです。しかし、先輩方に業務の進め方の相談をしたり、積算基準書などを確認したりすることで、徐々に積算に慣れてきました。この調子で積算業務に励んでまいります。

さて、私は道路が好きであり土木の道へ進みました。未熟な私ですが、積算や橋梁点検を通してより多くの現場に触れ、土木に関する知見を広げていきたいと考えております。

出身校：佐世保工業高校／高校の部活：吹奏楽部／趣味：作曲など



技術部 建設技術課
技術第2班 **川崎 光貴**

TOPIC2. 積算技術業務の市町支援について

【問い合わせ先：建設技術課 0957-54-9631】

道路工事や河川工事をはじめ、トンネルや橋梁など専門性の高い工事においても、適正な工事価格を算出します。緊急時や早期発注時においても柔軟に対応します。

- 【内 容】
- ・設計成果等を元に、起工や変更設計書を作成します。
 - ・見積が必要な資材の抽出を行います（見積徴取は発注者でお願いします）。
 - ・積算の考え方や発注にあたって留意すべき点は納品時にご説明します。

【事 例】 発注者：松浦市

工事内容：地すべり災害復旧工事
鋼管杭工 N=41本 アンカー工 N=48本

業務内容：査定設計書作成、コンサル協議・照査、実施設計書作成
※スケジュールの都合で、コンサルの設計と積算が並行作業となるため、コンサルとの協議、図面、数量の照査を実施しながらの積算を行いました。災害査定時には臨場し、積算内容の説明を行いました。

【実績】

工 種	件 数
道路改良・公園	63
河川改修	3
電線共同溝・トンネル	3
災害復旧	28
計	97

【10市町から過去5年に受託した実績】

【委託費の目安】

鋼橋上部工で
本工事費40,000
千円の場合
約1,700千円/件



松浦市道浜ノ脇線他道路
(令和4年10月31日共用)
(ドローン撮影：ウエノ・七洋工業JV様)

TOPIC3. 市町職員土木技術実務研修について

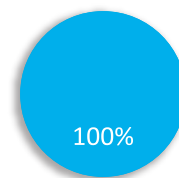
【問い合わせ先：総務研修課 0957-54-9630】

本研修は、人員不足、技術力不足及び新規入職者の減少等の課題に直面している市町の建設行政の支援として、センター内でOJTを実施し、市町の土木行政に携わる職員の知識と技術力の向上を目指すものです。

- 【内 容】
- ・積算業務、橋梁点検のOJT
 - ・土木部職員等専門研修の階層別研修受講
 - ・監督補助業務で対象となっている現場の見学
 - ・安全安心パトロールの同行
 - ・コンクリート、アスファルト等各種試験の見学 等

【実績】 H31年度 1名、 R4年度 1名、 R5年度 1名

満足度



- 1.満足
- 2.概ね満足
- 3.普通
- 4.やや不満
- 5.不満

受講者の声

一般事務職として採用された私にとっては、土木行政に触れる機会も多くはなく、初めて耳にする用語、初めて目にする施工中の現場など毎日が充実した日々を過ごさせて頂きました。特に工事費を算出するための積算業務にあたっては、より細心の注意を払って取り組むことができています。

1年を通して積算業務について重点的に勉強させていただきました。

積算業務は主に県の工事がメインで、市町では経験できないような大規模な工事が多く、様々な報告書を見させていただくなかで、様々な改良工事や対策事例を目にすることができ、現在の業務に大いに参考にさせて頂いております。

TOPIC4. ながさき建設産業助成事業について

(令和5年度活動実施報告)

[問い合わせ先: 総務研修課 0957-54-9630]

本事業は、県内の民間企業が行う研究開発、新技術の広報及び県内の教育機関等が行う人材育成に寄与する活動を支援するものです。令和4年度から始まり今年で3年目を迎えます。

ここでは、令和5年度の主な活動実績についてご紹介します。

令和5年度は、「建設技術の発展に資する新技術、新工法の研究活動」、「社会資本整備を担う人材を育成する教育機関の活動」を支援しました。

申請者	活動の題目	活動の内容	支援の利用内容
(公社)日本技術士会九州本部 長崎県支部	(公社)日本技術士会九州本部長崎県支部 技術力向上及び社会貢献に資する活動	「技術士及び技術者の倫理の啓発」、「技術士の資質向上」を図るため、研修会4回を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・講師移動旅費 ・資料印刷 ・会場借上げ ・講師謝金
長崎県立長崎工業高等学校 インテリア科	建設業に従事するために必要なスキル習得	超リアル3D空間の制作 最新技術に触れながら、超リアル3D空間を構築し、将来を担う人材育成につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・物品購入 ・講師謝金
長崎県立島原工業高等学校 建築技術科	建設分野でのドローン活用技術の学習	ドローンや関係教材を使ってドローンの基礎知識と技術を習得。	<ul style="list-style-type: none"> ・物品購入
長崎県立佐世保工業高等学校	デジタルカメラによる画像記録【土木科】	各種実習や現場実習などの画像を記録することにより、事後の各種活動への資料作成や指導資料として活用。	<ul style="list-style-type: none"> ・物品購入
長崎県立鹿町工業高等学校	建設業への定着促進・人材育成のための活動【建築科】	実習や課題研修などで生徒が木工作品を製作する上で、安全性が高く、作業効率の良いものを扱うようにしていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・物品購入
青春ビルドプロジェクト	建設業の働き方及び新工法について学ぶ	建設業界においてICT化が進む中で、学校では指導が困難な最新機器の取り扱い方法や施工方法について学ぶことで今後の進路指導に役立つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・講師旅費 ・物品購入 ・講師謝金
長崎大学	青春ビルドプロジェクト ～新しい人材獲得に向けた普通科高校生への土木教育と広報連携～	建設業界での新たな人材の獲得を目指し、普通科高等学校(諫早高校、大村高校、長崎東高校)に対して土木教育を行う。さらに高校と連携して生徒が撮影した土木写真を発信して幅広い層に土木の魅力を発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 ・ポスター印刷 ・郵送料 ・物品購入
長崎大学	IOTセンサーデータのリアルタイムデジタルツインによるコンクリート工事管理システムの開発 (R4申請事業) ※研究期間2年 (R4.8～R6.3)		<ul style="list-style-type: none"> ・実験・データ分析補助 ・現場移動費 ・IOTセンサ・モジュール代 ・試験体材料代 ・クラウドサーバ利用料 ・表層透気試験機レンタル料

申請者からの声

令和4年度、5年度の2か年助成事業を活用させていただき、物品(視聴覚関連機器)を購入し、各種実習や現場見学等で利用しています。実際の視覚による授業展開ができ、教育効果の向上にもつながっています。今後ともよろしくお祈いします。

今後も県内建設技術者の技術力向上及び担い手の確保に寄与するために、「建設技術の発展に資する新技術・新工法の研究活動」「行政からの支援要請を受けて行う新技術・新工法の研究活動」「新技術・新工法・新製品の広報活動」「社会資本整備を担う人材を育成する教育機関等の活動」の支援を行います。